

製品名: CD3E マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80838**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	23kDa

抗原情報

遺伝子名	CD3E
別名	T3E; TCRE; FLJ18683; CD3E
遺伝子 ID	916.0
SwissProt ID	P07766
免疫原	大腸菌で発現した CD3E の精製された組み換え断片。

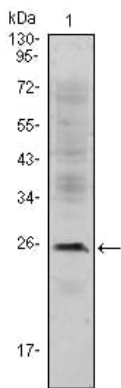
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は CD3 イプシロンポリペプチドであり、CD3 ガンマ、デルタ、ゼータ、そして T 細胞受容体 α/β および γ/δ ヘテロダイマーとともに T 細胞受容体-CD3 複合体を形成する。この複合体は、抗原認識と複数の細胞内シグナル

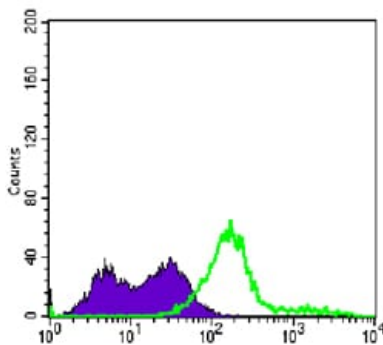
伝達経路を結びつける上で重要な役割を果たしている。イプシロン、ガンマ、デルタポリペプチドをコードする遺伝子は、11番染色体上の同じクラスターに位置している。イプシロンポリペプチドはT細胞の発達において重要な役割を果たす。この遺伝子の欠陥は免疫不全を引き起こす。また、この遺伝子は女性における1型糖尿病の感受性とも関連付けられている。

研究分野

画像データ



Jurkat (1) 細胞溶解物に対する CD3E マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



CD3E マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。